

# 富士山木造住宅協会が取り組む 長期優良住宅・地域材の普及活動

## 2555社が加盟する 大規模ネットワーク

大手木材販売会社の(株)マルダイ(静岡県富士市、深沢裕一郎社長)が事務局を務める一般社団法人富士山木造住宅協会(寺崎幸治代表理事/空間工房LOH A S社長)には、富士山を中心とした周辺(1都5県)の工務店200社、賛助会員55社の計2555社が加盟。大規模な地域工務店ネットワークとして、活動している。



渡邊泰敏理事

工務店の技術力向上、長期優良住宅の推進支援、大工・職人・現場監督の育成、保証の充実などのサポートを行うことで、時代の流れに即した工務店のビジネスモデルを構築する。

長期優良住宅先導的モデル事業、地域木造住宅市場活性化推進事業、「緑の循環」認証会議(SGEC)の認定事業体などの実績を持ち、今後は、平成24年度の地域型住宅ブランド化事業の取り組みも行う予定だ。

## 工務店・ユーザーの 双方にアプローチを

同協会では、会員工務店の技術力向上と

「まずは工務店さんに勉強してもらって、集客につなげるのと同じく、一般ユーザーにこういう家づくりがあることを知ってもらい、近くの工務店に足を運んでもらう。工務店・ユーザーの両側にアプローチをかけることで、協会として長期優良住宅や地域材の普及・促進に取り組んでいきます」。そうした家づくりを行うコスト増の問題も、予算制限



富士山木造住宅協会の事務局は木材販売会社マルダイが務める

のある施主に対し、補助金や住宅の性能、地域材使用による環境寄与などの説明で解消していきたいという。

富士市とその周辺地域には、山があり、製材工場があり、工務店があり、そして施主も増えている。ひとつの地域で木材が循環できる地域酒の環境が整っているなか、同協会は長期優良住宅と地域材の普及・促進等を含めた工務店支援を続ける。

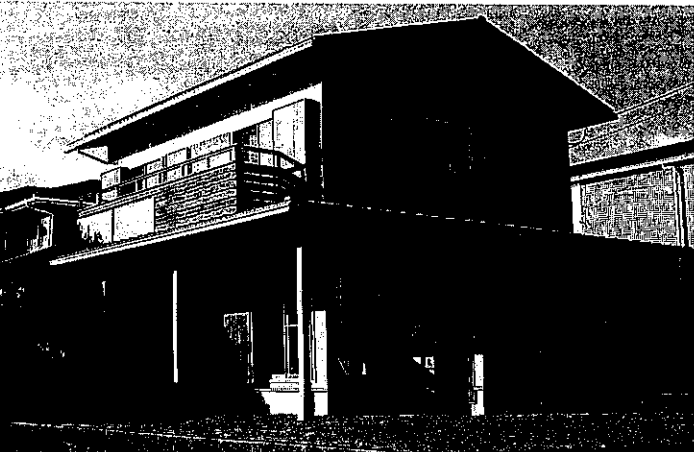
(http://www.fuji-jbn.com/) を参照するか、または事務局(☎0545-3513003)まで。

## 協会の活動の目的は 工務店を支えるため

実際問題、会員工務店200社すべてが長期優良住宅や地域材活

用に積極的に取り組んでいるわけではない。まずは長期優良住宅の実績を0棟→1棟にしてもらおうと協会内に設計チームをつくり、

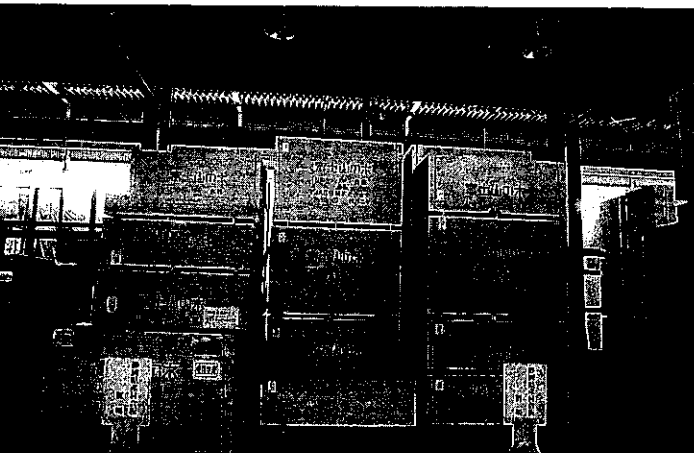
商材や仕様をパッケージ化。工務店が取り組みやすい環境を整えている。また各種セミナーや正しい施工方法の指導も実施。モデルハ



富士産や静岡県産の杉を使用したモデルハウス「みんなの家」



会員なら無料で使える「みんなの家」。見学会やイベントを行う



マルダイの工場内に保管される「富士山の木」静岡県産材合板

